現場の声：訪問看護から

訪問看護事業部

統括部長　入野　暢

弊社に入社し、早9年が経過しました。
当初は、第一子出産を機に夜勤のない訪問看護を選んだことがきっかけでした。入社当初から優しい先輩ナース、セラピスト、CM等のフォローがあり安心して働くことができました。また、弊社で第二子の産休・育休を経て復帰後も家庭と両立できています。
訪問看護では、その方の疾患だけでなく生活面、家庭環境など多面的な把握が必要です。人間は性格や思考、理想など一人一人それぞれ異なりますので、もちろん自宅でどのように過ごしたいかという希望も異なります。全てを望み通りに叶えることは難しいかもしれませんが、地域の医療・介護チームによりそれを最大限に引き出せると信じています。大切な一人の人生に、わずかな時間ですが関わることができる訪問看護にやりがいを感じています。
ご利用者様の笑顔、悲しみ、喜び、怒り、全てに寄り添いながら私はこれからも訪問看護を楽しみます。そして、自己研鑽に務めスキルアップし、より専門的な満足度の高いサービスを提供できるよう励みます。

